

わが国の宇宙教育と今後の課題

Workshop on Space Education in Japan and Future Issues

主催：宇宙航空研究開発機構（JAXA） 後援：国際宇宙大学（ISU）

平成16年3月15日(月) 10:00～17:00 日本科学未来館(7F) イノベーション・ホール

本ワークショップでは、わが国の宇宙教育の現状について、宇宙教育の現場で実際に教育者として活躍されている方々、また教育を受ける側の学生の方々から、宇宙教育の活動の事例紹介とそこから得られる今後の課題を提示していただきます。

パネル・ディスカッションでは、教育者、学生、研究者など様々な立場から意見交換を行ない、宇宙教育のこれからを考えて行きます。

プログラム

午前の部

司会進行:(財)日本宇宙フォーラム(JSF) 常務理事 本田将平

10:00～10:10	開会挨拶	宇宙航空研究開発機構(JAXA)副理事長 間宮馨
10:10～10:50	基調講演「実践的な宇宙教育：超小型衛星の開発とUNISEC」	東京工業大学大学院理工学研究科助教授 松永三郎
10:50～11:20	招待講演「Changes in the Space Workforce and ISU Response」	国際宇宙大学(ISU)教授 ウォルター・ピーターズ
11:20～12:00	特別講演「宇宙教育プログラム実例」	宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙飛行士 向井千秋
12:00～12:20	Q&A	
12:20～13:30	昼食	

午後の部

13:30～13:50	講演「JAXAにおける科学教育」	宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙科学研究本部 宇宙情報・エネルギー工学研究系教授 平林久
13:50～14:10	学生講演「UNISONの活動から」	東京工業大学大学院理工学研究科 宇井恭一
14:10～14:30	学生講演「学生による提案～無重力実験&IAF参加者として～」	東京大学工学部マテリアル工学科 細居洋介
14:30～14:50	講演「ISUにおける実践的宇宙教育」	東北大学大学院工学研究科教授 吉田和哉
14:50～15:10	Q&A	
15:10～15:30	コーヒープレイク	
15:30～16:50	パネルディスカッション「実りある宇宙教育のあり方について」	モデレーター：宇宙航空研究開発機構(JAXA)執行役 的川泰宣 パネリスト：ISU教授 ウォルター・ピーターズ、 JAXA宇宙飛行士 向井千秋、東北大学教授 吉田和哉、 東京工業大学助教授 松永三郎、JAXA助教授 黒谷明美、 東京工業大学 宇井恭一、東京大学 細居洋介
16:50～17:00	閉会挨拶	宇宙航空研究開発機構(JAXA)理事 樋口清司

■ 注意事項 ■

※会場内での飲食はご遠慮ください。また、携帯電話の電源はオフにして下さい。

※使用言語：日本語（一部英語あり・通訳サービスはありません。）

ワークショップ事務局

財団法人 日本宇宙フォーラム 調査研究部内 (担当)小沢/安藤

TEL :03-3459-1654 FAX :03-5402-7521 E-mail:human-r@jsforum.or.jp